

《内閣府 男女共同参画局から》

- 「テレワーク・デイズ2019」の参加企業・団体募集中です！
- リーフレット「『輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会』行動宣言賛同への招待」を改訂しました！
- 「夏のリコチャレ2019～理工系のお仕事体感しよう！～」を開催します（7月～）
- APEC BEST AWARD2019への参加者（女性起業家等）の公募について
- 「令和元年度 女性役員育成研修」参加者の募集を8月に開始します。

《お知らせ》

- NWEC女性アーカイブセンター所蔵展示『ベアテ・シロタ・ゴードン展』【文部科学省】
- 国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2019～情の時代～」（8月1日（木）～10月14日（月・祝）開催）
【お知らせ】
- 従業員の育児休業取得・介護離職でお困りの事業主・人事労務担当者の方へ。育児プランナー・介護プランナーがお手伝いします！【厚生労働省】
- 全国ダイバーシティネットワークのウェブサイトを開設しました！【文部科学省】

●2019年度「男女共同参画推進フォーラム」開催【文部科学省】

●「イクメン企業アワード」「イクボスアワード」「イクメンスピーチ甲子園」の応募受付中！【厚生労働省】

●「女性関連施設相談員研修」実施しました【文部科学省】

●「新・ダイバーシティ経営企業100選」「100選プライム」の公募を開始！7月31日（水）に公募説明会（東京）を開催！【経済産業省】

《内閣府 男女共同参画局から》

●「テレワーク・デイズ2019」の参加企業・団体募集中です！

場所にとらわれず、通勤時間から解放される柔軟な働き方を実現するテレワーク。

総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、内閣官房、内閣府では、東京都及び関係団体と連携し、2017年より、2020年東京オリンピックの開会式にあたる7月24日を「テレワーク・デイ」と位置づけ、働き方改革の国民運動を展開しています。2019年は、2020年東京大会前の本番テストとして、7月22日（月）から9月6日（金）の約1ヶ月間をテレワーク・デイズ2019実施期間と設定し、テレワークの一斉実施を呼びかけます。

現在、

- ・実施団体：参加人数等を問わずテレワークを実施又はトライアルを行う団体
- ・特別協力団体：テレワークの実施に際し、（1）5日間以上実施、（2）7月24日（水）に100名以上実施、（3）効果測定（実施人数、コスト削減の効果等）に協力可能な団体
- ・応援団体：テレワークに係る実施ノウハウ、ワークスペース、ソフトウェア等を提供する団体、およびワーケーションを支援する団体

の参加登録を以下ホームページで受け付けています。

積極的にご参加ください！

<https://teleworkdays.jp/>

S

●リーフレット「『輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会』行動宣言賛同への招待」を改訂しました！

内閣府では、「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言の概要や賛同者の具体的な活動を紹介するリーフレット（日・英）を作成しています。

この度、地域における男性リーダーのネットワークや、国内外への発信等の活動をご紹介した令和元年度版を男女共同参画局HPに掲載しましたので、ぜひご活用ください。

※ダウンロードはこちら↓

http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/declaration.html#leaflet

●「夏のリコチャレ2019～理工系のお仕事体感しよう！～」を開催します（7月～）

内閣府・文部科学省・日本経済団体連合会(以下：経団連)は共催で、夏休み期間である7月から、女子中高生等の理工系分野への進路選択を応援するため、「夏のリコチャレ2019～理工系のお仕事体感しよう！～」を開催します。

本イベントは、経団連加盟企業や大学等による主に女子中高生等を対象とした理工系の職場見学、仕事体験、施設見学など多彩なイベントの情報を内閣府「理工チャレンジ（リコチャレ）」サイトを活用し、積極的に社会へ発信する取組です。

昨年は約24,000名の方々がイベントに参加しました。

女子中高生の皆さん、今年の夏は素敵な理工系の未来を探しに行きませんか。

近くのイベントを検索してぜひ足を運んでみてください。保護者や教員の方向けの情報もご案内しています。

※イベント詳細は特設ページをご覧ください。

http://www.gender.go.jp/c-challenge/event/2019_summer.html

●APEC BEST AWARD2019への参加者の公募について

内閣府男女共同参画局では、本年10月にチリで開催される「APEC女性と経済フォーラム（WEF）」に合わせて行われる「APEC BEST AWARD2019」への参加者の公募をいたします。

この賞は、優れた女性起業家・経営者を表彰するもので、日本から最大2名候補者を出せます。

※APECは、アジア太平洋地域の21か国と地域が参加する経済協力の枠組みです。

1. APEC BEST AWARD2019の概要

場所：チリ ラ・セレナ（オンラインでの参加可能）

日程：令和元年10月2日 9：30～19：00（現地時間）の予定です。

言語：進行、プレゼンテーション及び質疑応答は、全て英語です。

2. 対象：創業2～7年の女性起業家、経営者

3. 募集期間：令和元年7月12日（金）から7月29日(月)まで（書類必着）

4. 応募方法：詳細は、こちらのホームページをご確認ください。

http://www.gender.go.jp/international/int_kaigi/int_apec/wef2019.html

応募者多数の場合は、内閣府男女共同参画局による審査の上、参加者を決定します。

- 「令和元年度 女性役員育成研修」参加者の募集を8月に開始します。

内閣府男女共同参画局では、意思決定層における女性比率向上に向け、女性役員候補者を対象とした研修を実施しており、令和元年度は宮城県・広島県・愛知県で開催します。

参加者の募集は、宮城県・広島県開催が8月1日から、愛知県開催が8月中旬～下旬に開始しますので、近い将来の役員候補として見込まれる女性管理職等、積極的な応募をお待ちしております。

研修の詳細および申し込みについては、以下サイトに順次掲載しますので、ご確認ください。

内閣府HP：http://www.gender.go.jp/public/event/2019/officers_training.html

《お知らせ》

- 「NWEC女性アーカイブセンター所蔵展示『ベアテ・シロタ・ゴードン展』」【文部科学省】

NWECでは、女性アーカイブセンター所蔵展示『ベアテ・シロタ・ゴードン展』を開催します。

ベアテ・シロタ・ゴードンさん（1923～2012）は、ウィーンで生まれ1929年に著名なピアニストである父レオ・シロタ氏の東京芸術大学教授赴任に伴い家族で来日しました。日本のアメリカンスクールを卒業後、アメリカ西部の伝統ある女子大ミルズ・カレッジに学びます。1945年から1946年の2年間、再び日本に滞在し、GHQ民政局員として日本国憲法草案作成に携わり、草案第14条「法の下（もと）の平等」、第24条「両性の平等の原則」の条文作成に寄与しました。1990年頃からは、日本各地で自身が関わった日本国憲法についての講演活動を活発に行いました。

ベアテさんの幼少期から晩年までの各時代の写真、日本国憲法草案作成に関わる資料、日本での講演の

チラシ・パンフレットなどを展示します。みなさまのご来場をお待ちしています。

・期間 2019年4月26日（金）～2019年9月30日（月）

9時～19時（休館日をのぞく）

・会場 国立女性教育会館女性アーカイブセンター展示室（本館1階）

・料金 無料

●「あいちトリエンナーレ2019～情の時代～」の開催（8月1日（木）～10月14日（月・祝））【お知らせ】

【あいちトリエンナーレ2019～情の時代～】

日程：2019年8月1日（木）～10月14日（月・祝） [75日間]

会場：愛知県及び豊田市の美術館、市内各地

テーマ：「情の時代」感情／情報／情（なさけ）など

※「ジェンダー」をテーマとした作品も紹介されます。

今年2019年8月1日（木）から10月14日（月・祝）の75日間の日程で、愛知県名古屋市と豊田市で開催される国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2019」で、参加作家の完全なジェンダー平等が実現する運びとなりました。

美術業界は女性の割合が多い業界で、現在の主要な美大の男女比は、7割が女性で男性は3割です。美術館の学芸員も女性が多く、66%——3人に2人は女性です。しかし、行政が主導する国際芸術祭の参加作家となると、海外であっても、日本であっても参加作家の割合は、男性7割、女性3割と逆転します。美術館の館長は9割近くが男性です。

美大の教員も8割以上男性によって占められています。女性の中に良い作家がたくさんいるのに、「選ぶ側」が男性中心であるためこの構造が変わらない——あいちトリエンナーレではこの構造を変えるアフーマティブ・アクションとして、今回の参加作家のジェンダー平等を実現しました。

会場では、参加女性作家による、ジェンダーの問題を想起させるようなアートも展示される予定です。

会期が始まりましたらぜひ皆様愛知県まで足をお運びください。

※詳細は以下をご覧ください。

<https://aichitriennale.jp/>

●従業員の育児休業取得・介護離職でお困りの事業主・人事労務担当者の方へ。

育児プランナー・介護プランナーがお手伝いします！【厚生労働省】

育児休業を取得予定の従業員がいる、従業員の介護離職を防ぎたいと考えていらっしゃる事業主・人事労務担当者の方を対象に、社会保険労務士等の資格を有する育児プランナー・介護プランナーが訪問し、円滑な育児休業・介護休業等の取得から職場復帰、職場復帰後の働き方の支援方法や休業中の職場環境の整備方法について無料でアドバイスいたします。

プランナー支援の詳細・お申し込みについてはこちら

⇒ <http://ikuji-kaigo.com/>

■支援の流れを動画でご覧になれます。

育児プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/ikuji>

介護プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/kaigo>

また、「中小企業のための育休復帰支援セミナー」と「仕事と介護の両立支援セミナー」を開催し、プランナー支援を経験した事業主の声とともに仕事と育児、仕事と介護の両立に向けた取組方法について紹介します。セミナー後には希望者を対象に個別相談会も開催しますのでぜひご活用ください！（事前申込制・参加無料）

6月・7月のセミナー開催情報・お申し込みについてはこちら

⇒ http://ikuji-kaigo.com/host_2019.html

●全国ダイバーシティネットワークのウェブサイトを開設しました！【文部科学省】

文部科学省では、科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（全国ネットワーク中核機関（群））」（平成30-令和5年度）により、女性研究者の活躍促進に向けた全国ネットワークの構築に係る取組を支援しています。

昨年度、女性研究者を取り巻く研究環境整備や研究力向上、意識改革や働き方改革等に取り組む大学や研究機関等をつなぐ「全国ダイバーシティネットワーク」が立ち上がりました。現在、北海道から沖縄に至る100を超える国公私立大学や研究機関が参画し、全国的な活動を開始しています。

この度、全国レベルのダイバーシティ研究環境の向上に向けた活動を加速させるため、全国ダイバーシティネットワークのウェブサイトを開設しました。

本ウェブサイトでは、これからダイバーシティ研究環境整備に取り組もうとする機関や、さらに取組を深めようとする機関にとって参考となる事例や情報を積極的に集約・発信し、オープンで多様なコミュニティの形成を目指します。今後、参画機関の増強を図りつつ、コンテンツを充実させていきます。

詳細は、こちらをご覧ください。 <https://www.opened.network/>

【お問い合わせ先】

全国ダイバーシティネットワークプラットフォーム事務局

（大阪大学男女協働推進センター内）

E-mail:info@opened.network

●2019年度「男女共同参画推進フォーラム」開催【文部科学省】

国立女性教育会館（NVEC）では今年も、男女共同参画の推進に向けて共に考えるフォーラムを開催します。

今回のテーマは「つなぐ、あらたな明日へ」。日本国憲法草案作成にGHQ民政局員として携わり、第14条「法の下での平等」、第24条「両性の平等の原則」の条文を作成したベアテ・シロタ・ゴードンさんの

娘である法学者ニコール・A・ゴードンさんによる講演「日本国憲法に女性の権利を ～母ベアテ・シロタ・ゴードンの願い～」をはじめ、シンポジウムや多世代ワールドカフェ、公募ワークショップ・パネル展示を施設いっぱいに展開します。

どなたでもご自由にご参加ください。

日程：8月29日(木)～8月31日(土)

会場：国立女性教育会館（埼玉県比企郡嵐山町菅谷728）

申込：不要。当日直接NWE C本館1階受付にお越しください。

（宿泊申込は別途7月8日より先着順受付）

詳しくは、こちらをご覧ください。

https://www.nwec.jp/event/training/g_forum2019.html

□問合せ先

国立女性教育会館事業課 丹羽、北堀

TEL:0493-62-6724

●「イクメン企業アワード」「イクボスアワード」「イクメンスピーチ甲子園」の応募受付中！【厚生労働省】

男性の育児と仕事の両立を推進する「イクメンプロジェクト」では、現在、以下の募集を行っています。

<イクメン企業アワード・イクボスアワード2019>

～7月31日（水）まで受付。締め切り間近です！～

・「イクメン企業アワード」の「両立支援部門」では、男性従業員の育児と仕事の両立を推進する企

業・団体を表彰します。

また、「理解促進部門」では、男性が家事や育児に積極的・日常的に参画することを促す企業・団体の対外的な活動を表彰します。

・「イクボスアワード」では、部下の育児と仕事の両立を支援する管理職＝「イクボス」（男女不問）を表彰します。

<イクメンスピーチ甲子園2019>

～8月30日（金）まで受付～

- ・育児と仕事を両立させている男性からのエピソードを募集しております。
- ・応募者の中から3名の決勝進出者を選び、10月中旬に公開スピーチによる決勝戦を実施の上、優勝者「イクメンの星」を決定します。

応募方法などは、公式サイトをご覧ください。

⇒ <https://ikumen-project.mhlw.go.jp>

●「女性関連施設相談員研修」実施しました【文部科学省】

NWECでは、6月19日?21日に標題の研修を実施し、全国各地の男女共同参画センター等、女性関連施設の相談員及び地方公共団体の関連施策担当者ら96名が参加しました。

参加者はまず、自身のジェンダーの視点を見つめ直すワークを行い、続いて男女共同参画の視点に立った相談のあり方・心理的回復支援のポイントと相談員自身のメンタルヘルス・女性相談の実態と法知識等の習得や、具体的対応を考えるロールプレイの体験により、相談員として必要な技術と知識への理解を深め、他機関との連携と事業展開の可能性を探りました。

参加者からは「女性相談についての理解・学習が深まった」等の感想が寄せられました。

詳しくは、こちらをご覧ください。

https://www.nwec.jp/event/training/g_soudan2019.html

□問合せ先

国立女性教育会館事業課 島田、石倉

TEL:60493-62-6724

●「新・ダイバーシティ経営企業100選」「100選プライム」の公募を開始！7月31日（水）に公募説明会（東京）を開催！【経済産業省】

<https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/kigyo100sen/entry/index.html>

女性、外国人、高齢者、障がい者など全ての人が能力を発揮するダイバーシティ経営。

その実践により経営成果を上げている企業の先進的な取組を表彰する「新・ダイバーシティ経営企業100選」を実施します。

また、ダイバーシティ経営の取組をより中長期的に企業価値を生み出し続ける取組としてステップアップするべく、「ダイバーシティ2.0」に取り組む企業を「100選プライム」として選定します。

これら表彰・選定について、公募を開始いたしました！多くの企業の皆様のご応募をお待ちしております。

また、7月31日（水）に公募説明会を実施いたします。こちらも奮ってご参加ください。

【公募期間】

7月17日（水）～9月9日（月）

詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

<https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/kigyo100sen/index.html>

【公募説明会】

日時：7月31日（水）14時～16時

場所：TKP新橋カンファレンスセンター 新館ホール14E

詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

<https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/kigyo100sen/entry/index.html>

=====

●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。
男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。

次号は、令和元年8月9日（金）に配信する予定です。

=====

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答え
できませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>